



孝 峰
議員 新保 議
柵口温泉の抜本的
改革の検討は

子ども医療費助成は

質 問

入院は上越市・妙高市とも
中学校卒業まで、通院は妙高
市が小学校卒業まで、上越市
は小学校3年生までと、3人
以上子どもを有する場合には

制限があるが6年生までとな
っている。

当市でも入院を中学校卒業
まで、通院を小学校卒業まで
助成対象を広げる考えがない
か伺う。

また、入院、通院の際の一
部負担金の無料化を実施でき
ないか伺う。



文 博
議員 伊藤 議
新年度の重点施策
について

「日本一の子どもづく
り」の推進は

質 問

「子ども一貫教育方針・基本
計画に基づく施策の展開」での
「日本一の子どもを育てる」最
も重要なことは何か。推進する

ための具体的展開を伺う。

また、「次世代育成支援行動計
画に基づく子育て支援の充実」
での、子育て支援の最も重要な
ポイントと現状の課題は。

教育長答弁

「日本一の子どもを育てる」
ためには、子ども一貫教育方針

教育長答弁

子ども医療費助成事業は、
平成26年度までに、通院は小
学校卒業まで助成を行う予定
で検討する。

なお、入院、通院の際の一部
負担金の無料化については、現
行のまま対象者に一部負担を
お願いしたいと考えている。



や基本計画の趣旨・内容につい
ての市民の理解が最も重要で
ある。

そのため、様々な機会を活
用し、説明する。また「子ども
一貫教育基本計画」の冊子を4
月以降、全戸配布する。

子育て支援のポイントは、
保護者等が子どもへの関心を
高め、子育ての意義理解を深
め、喜びをもてる支援を推進
することと考えている。

現状の課題は、多様化する
就労状況から保育体制の充実
に対するニーズがあり、これに
対する財源的な問題や保育士
不足などである。

権現荘・温泉センター・
都市交流促進センターは

質 問

3施設の一体的改革では、
健康づくりや地域の憩いの場
でもある温泉センター存続を
中心に据えて検討できないか
伺う。

また、今年の1月に報告さ
れた柵口温泉権現荘総合診断
報告書の位置付けと、抜本的
改革の検討は可能か伺う。

市長答弁

温泉センターは、民間譲渡
に向けて進めている。

なお、権現荘と都市交流促
進センターはコンサルタント
による診断結果に基づき、今
後の方向性を検討する。

また、温泉旅館専門のコン
サルタントから総合診断書と
して、経営改善のアドバイス
と施設のリニューアルの提案
があり、経営改善のアドバイ
スなど、取り入れられるもの
は直ちに実施し、抜本的改革
を早急に取り組んでいく。

「交流生き生き元気な
まちづくり」の推進は

質 問

ジオパークを核とした交流
観光の促進を図るため、ジオ
パーク戦略プランを策定中だ
が、戦略の核となるものは何
か。

市長答弁

ジオパークの象徴である「ヒ
スイ」と「糸魚川静岡構造線の
断層」が戦略の核である。
来訪者の興味に応じたモデ
ルルートを設定し、本物を見

て・触って・理解させることが
重要であると考えている。

また、糸魚川ジオパークでは
本物の教材を活用した学習が
できることをPRし、児童・生
徒の体験学習の受入れや地学
系学科を持つ大学の研修等の
誘致に取り組んでいく。

《その他質問項目》

・健康安心住み良いまち
づくり」